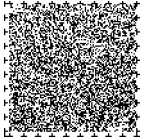


建物危険度マップ 馬路町 / 旭町



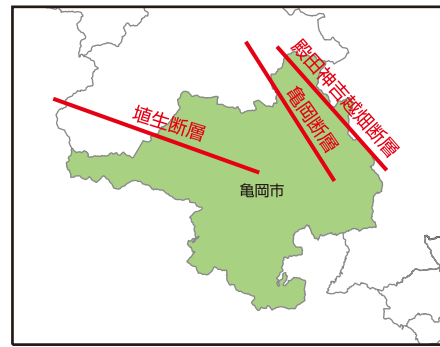
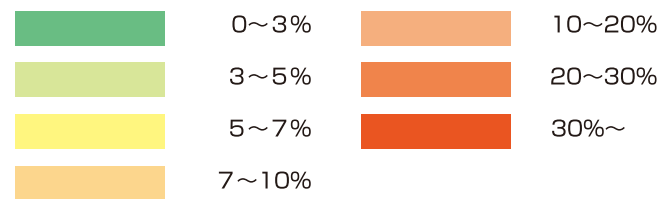
建物危険度マップとは

建物危険度マップとは、地震が発生した際に、建物が倒壊する危険性がどの程度高いかを表したものです。ここでは、地域毎の平均的な建物の構造と年代から、想定される最大の地震が発生した際の危険度を評価いたしました。建物の倒壊する危険度は、その建物がどのような構造でいつ建てられたかに大きく影響されます。ご自宅がどのような構造で、いつ建てられたものかを確認いただき、特に建築年代が古い建物については、専門家による耐震診断を受けることを検討してみてください。

避難所の一覧

地区	種別	No.	名称
馬路町	避難施設	①	高田中学校[体育館]
		②	川東小学校[体育館]
		③	馬路生涯学習センター
	臨時避難場所	④	京都府立南丹高等学校
	広域避難場所	⑤	月読橋球場※
		⑥	馬路文化センター
一時避難場所	⑦	池尻公民館	
	⑧	三ツ辻公園(避難場所)	
	⑨	旭コミュニティセンター	
旭町	避難施設		(高田中学校[体育館])
			(川東小学校[体育館])
		⑩	美濃田区公民館
	一時避難場所	⑪	杉区公民館
		⑫	山階区公民館
		⑬	郷ノ口公民館
		⑭	印地区公民館
		⑮	旭公園(避難場所)

建物全壊率(%)



●青字は最も早い段階で開設する避難施設 / ●()は町区域外にある施設
●「※」の広域避難所は、水害の時は利用不可

凡例

①	避難施設 (収容避難所)	地震によって住家が全半壊、全焼した場合や風水害などの場合に、亀岡市が必要に応じて開設する避難施設
④	臨時避難場所	指定されている避難場所だけでは、避難者の収容が困難な場合に、施設管理者に対し提供を要請する場所
⑤	広域避難場所	避難場所に延焼火災などの危険性が発生した場合、または広域的な災害でより多くの収容力を要する場合に開設する、より安全性の高い場所
⑦	一時避難場所	一時的に自主避難する施設・場所
Ⓧ	警察署・交番	急傾斜地崩壊危険箇所
✈	ヘリコプター発着場	主要幹線道路

